

子ども会育成連絡協議会主催で初の試み 子ども達からの提言

4月26日、役場4階の議事堂に

町内の全小・中学校8校の代表24人が集まりました。実際の町議会が行われている厳肅な空間で、環境や福祉、特産品PRなど町づくりへのさまざまな質問や意見を堂々と提言した子どもたち。本会議さながらの真剣なまなざしでまちの未来を考えました。



金田小
吉田 一輝
Ikki Yoshida

地域のひとと物づくり学習

以前、大学生に物づくりの楽しさを教わり、とても面白く興味を持ちました。このような地域のひととの学習を、続けていきたいと思っています。町長は「物づくり」についてどうお考えですか。

町長——日本は資源の少ない中「物づくりの技術」そして「物を大切にする精神」で今のよう裕福な経済を実現できました。福智町でもそうした部分は大事にしていきたいと思っています。来年3月に開館予定の図書館へ



金田小
植高 蓉瑞
Yuzui Uetaka

図書館への交通手段

本が好きで借りに行きたいのですが、町立図書館は校区外で遠いので子どもだけではいけません。

町長——現在の福祉バスに加え、各学校を巡回する図書館専用のバスを確保するなど、子どもだけでも図書館に行きやすい方法も真剣に考えてみたいと思います。



金田小
永末 渉
Wataru Nagasue

未来につながる公園づくり

遊具の多い公園が少ないので、町の中心に広くて幅広い年齢の人が楽しめる大きな公園を一つ作ってほしいと思います。決まりを守るクセを身に付けたら、コミュニケーション能力を高めることにもつながると思います。

町長——町には「ワイ・ワイ・ワ広場」「金田ふれあいスポーツ公園」「岩屋権現自然公園」という比較的大きな公園があります。管理面・予算面ともに難しい部分もありますが、既存の地区の公民



弁城小
稲富 應亮
Ousuke Inatomi

マスコットキャラクター福天

福天をつくった理由、なぜ福天になったのか、これから福天をどうしていくのか、グッズなどを制作する予定はあるのかを教えてください。

まちづくり総合政策課——町のPRのために誕生した福天は、542件のデザイン、221件の名前の応募があり、9人の選考委員会で審査し決定しました。グッズ



弁城小
茅野 伊織
Iori Kayano

明るい町にするために

弁城小では仲の良い学校にするため、あいさつ運動や縦割り活動などに取り組んでいます。福智町では明るい町にするため、どんなことをしていますか。

町長——私が考えた新しい町づくりの柱は3つ。1つ目は「地域ブランド化」。ふるさと納税や特産品PR、スイーツ大茶会などで



弁城小
野相 亮雅
Ryouga Noai

町をきれいにする取り組み

弁城小では登校の時に通学路をきれいにする「愛郷作業」をしています。福智町では町をきれいにするためにどんな取り組みをしているのですか。

教育長——町では年2回の一斉清掃活動、看板での啓発や監視カメラなどできれいな町を目指していますが、ごみのポイ捨てが依然多い状況です。ごみの問題は決して大人だけの問題ではありません。一人ひとりのマナーの向上が必要だと思っています。



子ども会育成連絡協議会
永末 信一 会長(弁城)

子どもたちが普段町について考え、感じていることを大人にも知ってもらうため、公の場で意思表示する機会を作りたいと思い企画しました。目線が違うからこそ気付くこともあります。子どもたちの真剣で率直な意見が町政に新しい風を吹かせ、合併10周年を機に、よりよい福智町になることを期待しています。

※紙面の都合上、内容は要約し順不同で掲載しています。ご了承ください。



伊方小
松野 風花
Fuuka Matsuno

自然や動物とのふれあい

福智町の自然を生かし、花公園や小動物とのふれあい公園などの楽しい自然公園を作ってほしいと願っています。

町長——弁城の岩屋権現自然公園は桜や紅葉が素晴らしく、公園も常に掃除され、バーベキューや遊具で楽しむこともできます。ぜひご利用ください。また、自然を活用した町づくりは今後も考えていきたいと思っています。



伊方小
永原 伸一
Shinichi Nagahara

図書館の利用案内

図書館・歴史資料館を誰もが安心して利用できるよう、利用料金や分からないことを案内してくれる人などを考えてほしいです。

館長——館の利用にお金はかかりませんが、館内にできるカフェは有料です。参加費が必要なイ

ベントも行われるでしょう。何か分らない時はスタッフがご案内します。現在、中学・高校生のボランティアグループ「ふくとら」が素敵な町になるようアイデアを出してくれています。小学生の皆さんにもぜひ協力してもらい、一緒に魅力的な図書館をつくりたいと思っています。



伊方小
福井 志穂
Shion Fukui

文化・スポーツ施設の整備

シアター、美術館、プール、トレーニング施設など、文化やスポーツ面で施設を整備し、住民が利用しやすくしてほしいと思います。

町長——私も「文化の香りのする町」を町づくりの一つの目標にあげています。さまざまな施設を設置するには予算が限られてるので、新たにできる図書館・歴史資料館の中に、文化的な部屋を作っていけたらと思います。また、神崎にB&G温水プールなどもありますので、ぜひ利用してみてください。



市場小
佐野 ほのか
Honoka Sano

上野焼とへいちくの展望

全国の人にもっと上野焼を知ってもらいたい。へいちくに乗っていただきたいと思っています。10年後の上野焼やへいちくの展望などがあれば教えてください。たとえば、子ども列車などができればうれしいです。

町長——上野焼は観光の柱として、今後はさらに広くPRしていきながら、将来的には国外にも売り出していきたいと思っています。へいちくは、沿線の市町村とも会議を行いながら利用促進を図っています。子ども列車についても、会議で提案していきたいと思っています。



市場小
矢野 花鈴
Karin Yano

町をあげてのあいさつ運動

市場小ではあいさつ日本一を目指して全校児童で取り組んでいます。福智町でも町をあげて

の運動を行ってほしいと思います。具体的な啓発活動や計画があれば教えてください。

町長——私自身はもちろん、役場の職員にも積極的にあいさつをするよう指導しています。また、子ども会や区長会などの団体の皆さまにも働きかけていきたいと思っています。



市場小
八隅 咲夏
Sana Yasumi

福智町の地震対策

4月の熊本地震では福智町でも震度4を記録し、今後大きな地震の可能性もあります。福智町では、どのような防災対策をしているか教えてください。

町長——福智町では熊本への職員派遣や町内施設での被災者受け入れなどの支援を行いました。地震には日頃からの備えが必要だと改めて感じ、避難場所の確保、水や食料の備蓄、避難訓練などを行っていきます。被害を最小限に防ぐには、周囲の人とのつながりが大切。皆さんも普

段から地域の人としっかり心を通わせて過ごしてください。



上野小
富永 祐多
Yuuta Tominaga

将来も続く上野焼に

ほくは町の誇りである上野焼がこの先も福智の伝統として続くことを願っています。町では上野焼について、後継者の育成についてどのように考えていますか。

町長——全国にもしつかりアピールしながら、新しい風を取り込みつつ、守り育てていきたいと思っています。県内のやきものとの協同PRも考えています。後継者の育成は確かに長い時間を要しますが、窯元としっかり話し合っていきます。



上野小
小幡 百葉
Momoha Obata

高齢者や障がい者の生活

町の老年人口指数はここ30年間で倍以上になり、今後もさらに増えると思われます。福智町に

は高齢者や障がい者が徒歩でける商業施設が少ないですが、誰もが買い物しやすくするためにどんなことを考えていますか。

町長——福祉バスに加え、宅配サービスや移動販売、車での送迎、代わりに買い物に行くようなボランティア組織を立ち上げるなどの対策を考えているところです。



上野小
今川 くるみ
Kurumi Imagawa

環境問題への取り組み

豊かな自然環境を守っていくためにどのような取り組みを考えていますか。また、福智山登山客のためのトイレをもっと増やしてほしいと思います。

町長——環境問題については、ごみの削減や地域の環境活動に積極的に参加するなど、一人ひとりが身近なことから行動にうつすことが大切です。また、町では各家庭に浄化槽の助成金を出しています。また、登山口のトイレは利用者の人数調査を行い必要であれば設置していきます。

記録席

議事の過程を議会事務局職員が記録します。

議長席

議事を進行する議長の席。

演壇

説明や答弁、意見発表などはここでを行います。

説明員席

町長をはじめとした行政側執行部の席。議長席を中心に左右に分かれています。

議員席

前列から議席順に20席。自席でも発言できるようにマイクが設置されています。

※議場には通常入れませんが、福智町議会本会議はどなたでも傍聴できます。

議

場には初めて入りましたが、空気感がまるで違って、役場の中にこんな場所があるということにまず驚きました。とても緊張しましたが、わたしたちの生活に関わる大切なことを決めている場所に立てたことは、めったにできない貴重な経験だと思うので、勉強になったと思っています。町長や役場のかたが、わたしたちの質問に対して真剣に考え、答えてくださったのが印象的でした。



議長席で進行を務めた
中村 琳花 さん(金田中3年)



方城中
岡田 昌大
Shoudai Okada

町のイベントへの参加

スイーツ大茶会で中学生が考えたスイーツを販売したり、文化祭で生徒会が出店を手伝ったり、上野焼の祭りで一緒にやきものをPRすることは可能ですか。

町長——文化祭の手伝いや上野焼のPRは大歓迎です。ぜひ積極的に町のイベントに関わってほしいと思います。ただ、スイーツの販売は衛生面で厳しいかと思っています。



方城中
久保田 千穂
Chiho Kubota

中学生と高齢者の交流

中学生と高齢者が定期的に一緒に花植えをしたり、老人ホームなどを訪問しダンスや合唱を見せたりする機会を増やして欲しいです。町として、このような交流についてどう思いますか。

町長——現在、福智町には4つの特別養護老人ホームがありま

す。皆さんの訪問は喜ばれると思いますので、訪問先と調整してもらえたらと思っています。町としても皆さんの活動を応援していきます。



方城中
高村 陽和
Hiyori Takamura

全国の子どもの交流

全国の子どもたちを福智町に呼んで、一緒に福智町ならではの体験活動ができるような企画をして欲しいです。

町長——全国の子どもを呼ぶという考えは非常に面白いですね。ぜひ実現したいです。福智町に来てもらえるようなアピールが必要だと思いますので、ぜひ一緒に考えましょう。



金田中
山下 翔真
Shouma Yamashita

ごみの無ききれいな町に

福智町をごみのないきれいな町にするため、中学校でもできることを考えています。町での今

「地域支え合い体制づくり事業」や「認知症対策」などを行っています。福智町は65歳以上の人口が約32%、うち5人に1人は認知症の可能性があるそうです。誰もが安心して心豊かに生活できるような町を目指して、皆さんにもボランティアなどでお手伝いをして頂ければと思っています。



金田中
木下 周磨
Shuuma Kinoshita

ふれあい塾の整備

学校の行事や部活動、みんなの交流の場として、ふれあい塾を、合宿、レクリエーションなどしやすいよう整備してほしいです。

町長——ふれあい塾は現在も多くの団体の宿泊を受け入れており、バーベキューやキャンプファイアが行えます。町内では、弁城の岩屋権現自然公園も同様の設備を整えています。眺めの良い場所なので、ぜひ皆さんで行ってみてください。



赤池中
日高 太久真
Takuma Hitaka

誰もが安全に暮らせる町

福智町を安全で楽しく暮らせる町にするため、私たちも高齢者を支える努力をしていく必要があると考えていますが、町としてはどうお考えですか。

町長——高齢者福祉については

後の取り組みなどはありますか。

教育長——年2回行っている美化・清掃活動は、地域の中で役割を持っている人だけでなく、中学生の皆さんにも協力をお願いします。イベントなどで福智町に来た人に気持ちよく感じてもらうためにも、マナーを守って町をきれいにする意識を持っていただきたいと思います。



金田中
松田 のどか
Nodoka Matsuda

町内3中学校の交流

旧町時代から3つの中学校があります。1つの町になって、福智町の中学生として一緒にできることをしたいです。

町長——3校の良いところを認め合って交流できれば大変素晴らしいですね。そのためには、まず3校の生徒会が中心となって、合唱コンクールでの特別参加やスポーツ交流など、何をしたいのか、何ができるのかを話し合ってみてはどうでしょうか。皆さんの活動を応援しています。



赤池中
大藤 育実
Kumi Ootou

世代間交流できる場所づくり

バスケットボールができる公園など、幅広い年齢の人が交流できる場所を増やしてほしいです。

町長——世代間交流で地域づくりをという気持ちは非常にありがたく思います。バスケットボールのゴールは以前、旧金田地区で設置しましたが、2年ほどで使われなくなり、雨などで劣化して危ないと撤去されたことがあるようです。地域の皆さんが管理し、地域づくりをやっていくという声が多く寄せられればまた考えてみたいと思います。

おわりに

町長——皆さんの町づくりに対する思いが痛いほど伝わってきて、うれしく思っています。今後町政に興味を持ち、町の委員会やイベントなどに、福智の若者のリーダーとして積極的に参画し、情熱やアイデアをぶつけてください。一緒に力を合わせて元気な町を作っていきましょう。



赤池中
城戸 優希
Yuuki Kido

ふるさと納税の活用

ふるさと納税はどのように使われていますか。公園など公共施設の充実に使ってほしいです。

町長——昨年度11億6千万円以上のご寄付をいただいた福智町のふるさと納税。そこから返礼品の経費などを差し引くと町が使えるのは約5億円です。使い方は、寄付者から「活力ある町づくり事業」「住んでみたくなる町づくり事業」「魅力ある人づくり事業」「町長に一任」と指定してご寄付いただいています。もちろん公共施設の充実も考えながら、大切に使うまいります。